

氏名	土 田 高 宏		
学位の種類	医 学 博 士		
学位授与番号	乙 第 1748 号		
学位授与の日付	昭和62年 3 月31日		
学位授与の要件	博士の学位論文提出者（学位規則第 5 条第 2 項該当）		
学位論文題目	ヒト正常脳および膠芽腫におけるS-100蛋白サブユニット（ α 鎖、 β 鎖）の局在に関する免疫組織化学的研究		
論文審査委員	教授 川村光毅	教授 赤木忠厚	教授 森 昭胤

学 位 論 文 内 容 の 要 旨

ヒト正常大脳および膠芽腫におけるS-100蛋白サブユニット（ α 鎖， β 鎖）の局在を酵素抗体法により，光顕ならびに電顕レベルで検索した。ヒト正常大脳では，星状膠細胞，希突起膠細胞が，S-100蛋白 α 鎖， β 鎖ともに陽性であったが，神経細胞においては α 鎖のみ陽性であった。膠芽腫では，S-100蛋白 α 鎖， β 鎖ともに陽性，ともに陰性，どちらか一方のみ陽性のものがあり，それらの局在は様々であった。電顕レベルでは，正常膠細胞においてS-100蛋白 α 鎖の細胞内局在は主に細胞質にびまん性にみられ，核質，ミトコンドリアや粗面小胞体の外膜にも観察された。S-100蛋白 β 鎖の正常膠細胞における細胞内局在も， α 鎖のそれとほぼ同様であった。神経細胞および膠芽腫細胞におけるS-100蛋白 α 鎖の細胞内局在は，正常膠細胞におけるそれと基本的に同じであった。以上の結果並びにこれまでの諸家の報告から，S-100蛋白が，細胞内において Ca^{++} 等のカチオンの輸送に広く関与している可能性が考えられた。

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本研究はS-100蛋白を構成するサブユニットの局在を，ヒト正常大脳組織およびヒト膠芽腫組織を対象として，酵素抗体法（モノクローナル抗体を用いて）により光顕および電顕的に詳細に検索したものである。

S-100蛋白が細胞内において Ca^{++} 等のカチオンの輸送に広く関与している可能性を示唆する価値ある業績であると認める。

よって，本研究者は医学博士の学位を得る資格があると認める。